

湖南省議会議員



赤祖父ゆみ

3月議会報告書

No.39

2013年 4月

TEL/FAX 0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

【発行責任者：赤祖父ゆみ】

アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jpホームページ：<http://akasofu-yumi.net/>Fb：<https://www.facebook.com/gerberanokai>

入学式も終わり、新年度、新学期がスタートしました。今年は少し早目に咲いた桜の花も、今ではすっかり葉桜となりました。新緑の季節ですね。

2月28日から始まりました3月議会も3月25日に無事終わりました。私は予算を審議する小委員会、並びに福祉教育常任委員会に属しています。付託議案数が一番多い委員会で、委員長を務めていますので、日程調整や資料請求、本議会での委員長報告の原稿作成など、大変忙しいもの

があります。昨年12月に発足した安倍内閣はデフレ経済が継続し、円高と合わせて国内産業の空洞化を是正するために大胆な金融緩和措置を行いました。大規模な公共投資・日本銀行との協調により、総額13兆円を超える大規模な補正予算が編成され、湖南省市にも約7億2000万円の増額予算が下りました。しかしこのお金は結局のところ借金であり、国からの措置は半分しかありません。合併特例債は7割が国からの交付金措置がある起債で、湖南省市としては今後の事業の計画を考慮しながら、少しでも有利なお金の運用方法を考えて事業に充てていきます。すでに平成25年度に予定しています、水戸小学校の改造事業に約6億円、また三雲駅周辺事業に1億円に充当する予定で、結局のところ予定事業が前倒しになっただけで、景気の底上げとして持続するものではありません。他市においても厳しい財政状況は同じであるため、新たな公共施設の建設には至らないのではないかと考えます。子どもたちへ先送る借金だけが膨らんだ気がしてなりません。中小企業や小さな商店、家庭では、物価は上昇するばかりで、収入、賃金は上がりません。これからより一層格差が広がる懸念がします。「自己責任」と言って見捨てるのではなく、人と人が助け合って、日本人としての誇りを持ちながら、社会を支えて次の世代にバトンタッチしていく責任が私達にはあります。夏の参議院選挙では、是々非々で議論していける体制となるよう、地元でキャリアをお持ちの現職「民主党 徳永ひさし氏」を私は応援していきます。

福祉、教育にも目を向けた政治実現のために！

赤祖父 ゆみ

3月定例議会

過去最大

平成25年度一般会計当初予算
206億4000万円 (17.8%増)

増加要因

- 普通建設事業費の増加
- 公債費(有利な起債・合併特例債、臨時財政対策債)の増加

過去の決算額から内容を精査し「部局枠予算編成」を見送った。

給食センターの整備事業・今年度約16億円
米飯給食を中心にアレルギー対応の充実を図ります

火葬場施設整備事業・今年度約5億円
本市の2つの火葬場の老朽化に伴い、今後見込まれる火葬需要への対応をはかります。

(人体炉4基、動物炉1基、待合室4室等)

甲西駅の周辺整備事業・今年度約2000万円
甲西駅施設のバリアフリー化。3つのエレベーターが設置されます。

石部小学校施設整備事業・今年度予算措置なし
総事業費約30億円。市債は21億円
関連事業として学校侵入道路予算380万円。進入路の工事が開始されます。

教育委員会の機能強化として**参事を配属**し、これまでも要望していた**幼稚園主事**の配置をしていただけの事は大変嬉しい事でした。中学校においても**学校支援地域本部事業**を日枝中学校から順次広めます。東日本大震災から得た教訓を活かし、**セーフティーコナン推進枠**として、防災訓練、フォーラム、備蓄倉庫の整備を進めます。緑の分権改革を更に進め、**地域おこし隊**の力をお借りして、自然エネルギー施策を含む**地域循事業**にも大いに期待をいたします。**公会計システム導入**され、今後中長期にわたる財政計画がなされていきます。今後**セブンイレブン**での**コンビニ交付**サービスの導入を予定しています。保育士の確保、医者確保が課題です。就学前の子ども達の窓口を1本化し、職員の労働環境も整備しながら**待機児童対策**について取り組みます。超高齢化となる湖南省において、**医療の分散化**を含め、いつまでも健康でいるための啓発や、学習会、**予防策の強化**が今後最も重要です。

福祉教育常任委員会

請願1件、条例7件、特別会計5件

子ども・子育て未来会議はじまる!

健康福祉部と教育部の窓口を1本化して、未満児の入所希望者の急増している現状を踏まえ湖南省として就学前保育、教育のありかたの議論がよいよはじまります。

湖南省スポーツ推進審議会を設置!

国でのスポーツ基本法が制定された事を受け、湖南省のスポーツ推進計画の策定のための審議会がはじまります。

湖南省国民健康保険特別会計予算

平成22年から3年間、財政健全化に向けた取り組みと平成24年度は医療費が大変穏やかだった事にも助けられ、経営状態も良くなった事から平成25年度の税率は昨年と同様にしました。

湖南省国民健康保険診療所特別会計

歳入は外来患者数の減少により、約2000万円の減額です。実質赤字は7500万円で、7000万円は一般会計から繰り入れ500万円は前年度決算繰越金を見込んで充当しています。今後地域包括ケアシステムを構築していくならば、湖南省独自の医師確保が必要。

湖南省介護保険特別会計予算

基準額は4994円で、県下でも4番目に高い保険料です。その要因としては、国からの調整交付金が本来5%のものが、0.37%にまで落ち込み、その見込めなかった分は1号被保険者の保険料に上乘せされています。委員会から意見書を国へ提出する準備をします。

PTA通学路危険箇所要望が台帳に!

何度となく開催された委員会での要望がようやく実り、危険箇所が集約され、また実現可能かどうかといったランクが示された台帳が出来上がりました。今後は平成25年度で国からの予算化された箇所を整理し、新役員さんにこの台帳の徹底と、市民への周知が必要かと考えます。今後も引き続き委員会でチェックしていきます。



一般質問

災害に強い湖南省市にするために

問 改 平成 24 年 8 月から、地域防災計画の

定に向けた作業が始まっています。東日本大震災で犠牲になられた御霊を無駄にすること無く、私達はより実効性のある計画を策定していかなくてはなりません。湖南省市独自で特に気を使って策定している点は。

答 より実効性のあるものとなるよう、防災アセスメント調査を実施したうえで、本市の被害想定を設定し、避難所の検討も含めて検証します。特に課題となっている災害時要援護者支援、避難所設置及び運営及び、職員初動体制、災害対策運営検討について専門委員に寄る検討部会を設置し、実証訓練を実施しながら検討していきます。

問 学校を中心とした防災計画が必要では
答 災害時初動体制として、第 1 次避難所が各まちづくりセンターに地区連絡所を設置し、災害規模によっては各小・中学校が第 2 次避難所となります。防災備蓄倉庫を年次計画により設置していきます。

有効な施設利用について！

雨山研修館

問 雨山研修館の現在の利用状況は
答 平成 22 年度は 42 件で約 4 万円、平成 23 年度は 43 件で、22 万円です。減免率は総件数の 37% です。

問 もっと利用されるべき施設だと思えますが、利用者を増やすための工夫は
答 研修館は雨山文化公園内にあることから、プール、体育館、グラウンドなど他のスポーツ施設と併せた活用が出来る施設です。さまざまな生涯教育団体の自然体験活動や交流の場としてより一層の利用促進に努めます。

福祉パーク館

問 従来型の常識を超えた対応、施設から機能への発想の転換が必要だと考えます。この施設でのガーデンプライドルの利用は。

答 じゅらくの里は年間 6000 人を超える利用者がある施設ですが、福祉パーク館については、年間 3000 人で、公園の利用者に比べ決して多いとは言えません。この施設は高齢者及び障害者の健康と生きがいがづくりの推進を目的としており、施設目的に沿って今後の施設利用の活性化を図っていきます。

問 これら 2 つの施設の指定管理者は公共サービスです。第二次湖南省市行政大綱では 2 つの外郭団体の見直しとありますが、今後のありかたについて。また企画・立案人員の確保が必要では。

答 現在協議中です。企画・立案の人員確保については、今後検討していきます。

木工の館

問 利用状況について。市民公募提案制度の導入を考えてはどうか。

答 現在利用状況は 0 です。今後指定管理期間後検討をしてみます。

健康貯金教室の拡充を！

問 医療費の軽減施策としても、これからは、市民が健康である事が最も重要です。健康貯金教室は国民健康保険の特別健診で支援が必要な方を対象とした栄養・運動指導教室です。カロリーバランスや知識を得る事で意識が変わり、教室に参加の皆さんは健康になりました。この教室を是非とも一般施策として対象を広げ、早期発見・早期治療となるよう、生活習慣病の予防策としてこの事業の拡充を求めます。

答 今後も健康貯金教室を実施していきます。加えて、糖尿病のみの保健指導の実施、また、市内施設を有効活用し、効果的な方法を考えていきます。この事業を国民健康保険被保険者以外の方も参加できる方法を検討していきたいと考えています。

祝！公立甲賀病院開院！！



長年の先人方々の熱い想いが叶い、4月1日、約90億円をかけた新しい公立甲賀病院が開院されました。免震・耐震構造の2.5次病院として、集中治療室、ターミナルケア病棟、地域に根ざした24時間訪問看護体制が充実されました。ハートフルな心温まるやさしい病院となりますように、心より期待しています。

JIAM 第1回市町村議会議員セミナー



4月11日～12日、大津市唐崎にありますセミナーに参加してきました。今回のテーマは「福祉」。子どもの虐待の問題や、子育て施策を充実させた兵庫県播磨町の清水ひろ子町長のお話も参考になりました。

第3回議会報告会の案内です。

5月9日(木) 市民学習交流センター
 5月10日(金) みくも地域人権福祉市民交流センター
 5月15日(水) 石部まちづくりセンター
 5月16日(木) 菩提寺まちづくりセンター
 時間：19時～21時
 皆様のお越しをお待ちしています！



1月

- 17日 自治労滋賀県本部旗びらき
- 19日 後援会定例会
- 21日 議会活性化委員会・連合4区旗びらき
- 23日 滋賀県議長会議員研修
- 24日 滋賀県教職員組合躍進旗びらき
- 26日 徳永ひさし 新春のつどい
- 30日 議員定数等検討委員会傍聴

2月

- 2日 人権教育研究大会
- 5日 福祉教育常任委員会
- 7～8日 会派研修(公共施設老朽化)
- 9日 林久美子 新春のつどい
- 11日 竹内酒造蔵見学会
- 13日 議会報告会実行委員会
- 14日 第6回健康貯金教室
- 15日 総務常任委員会傍聴
- 17日 湖南市婦人会研修参加
- 18日 防災と支え合い研修
- 21日 健康貯金教室・国際協会運営委員会
- 24日 民主党大会
- 25日 栗東・湖南広域行政議会研修会
- 27日 石部南まちづくりセンター防災研修
- 28～26日 3月議会定例会

3月

- 2日 春季生活闘争、近江学園学習会
- 6日 健康貯金教室修了式
- 10日 甲西陸運創業50周年記念式典
- 17日 石部南まち協防災訓練ウォークラリー
- 19日 石部南小学校卒業式
- 23日 公立甲賀病院竣工式
- 27日 公立甲賀病院組合議会
- 29日 平松保育園竣工式

4月

- 5日 甲賀看護専門学校入学式
- 8日 石部南小学校・石部中学校入学式
- 11日 光星学園ひかり幼稚園入園式
- 14日 谷畑市長後援会コスモスの会旅行



1/27 D-1グランプリ



3/3 サンヒルズフェスタ



3/5 甲賀看護専門学校卒業式



4/13 湖南市さくらまつり